2013 年 4 月 27 日（土）開催決定！

無事終了しました。

ご参加頂いた皆様、ありがとうございます。

レポート

・日々常々
・プログラマの思索
・makopi23 のブログ
・ソフトウェアさかば

発表資料

・出版記念講演
　・アジャイルの夢を現実に！
　・チケット駆動開発をパターン言語で読み解く

・アジャイルサムライ読書会大阪

・京都アジャイル勉強会

・スクラム道関西
　・プラクティスって何だろう？

・ライトニングトークス
　・アジャイルラジオ (UST)

・ツイッターまとめ
　・http://togetter.com/li/494409

・アジャイル双六
　・こちらからダウンロードできます。

テーマは、プラクティス×プラクティス。

2013 年春、関西最大のアジャイル系イベント「XP 祭り関西 2013」を開催します。

近年、TDD、継続的デリバリー、チケット駆動開発など、様々なアジャイルプラクティスが話題となっています。これらのアジャイル系プラクティスは、様々なコミュニティが発信源となり、業界に広がりつつあります。

関西でも多くのコミュニティが立ち上がり、勉強会、セミナー、ワークショップ、ハッカソンなど日夜活発な活動が展開されています。

この様な状況の中、今年の XP 祭り関西は、「プラクティス×プラクティス」と題し、関西を中心に活動されている 3 つのコミュニティにご登場頂き、コミュニティ内で蓄積された様々なノウハウや、日ごろ取り組まれている内容を発表頂きます。

また、日本 XPJUG 関西のエバンジェリスト達による「アジャイル開発」を実際に体験頂けるハンズオンもご用意。

XP 祭り関西 2013 で「アジャイルな一日」を是非ご体験下さい。

開催概要

項目	説明
タイトル	XP 祭り関西 2013　～プラクティス×プラクティス～
開催日時	2013 年 4 月 27 日 (土) 10:00 ～ 17:00
開催場所	鶴見区民センター
定員	200 名
参加費	無料です。カンパ (書籍　または　ワンコイン 500 円) 受け付け中。※懇親会は有料。
懇親会	お一人様 4000 円（予定）
参加申込み	終了しました。\n

講演内容

詳細は確定次第、更新します。

時間	メイン会場 (小ホール)	ハンズオン会場 (小部屋)	アジャイル屋台 (和室)
10:15-10:45	受付	-	-
10:45-11:00	オープニング	-	-
11:00-12:00	「チケット駆動開発」出版記念講演	ハンズオン	-
12:00-13:00	(昼休み)	(昼休み)	-
13:00-13:45	「初めてのアジャイル開発」	ハンズオン	アジャイル双六
14:00-14:45	「京アジャ 春の特別出張編」	〃	書籍の閲覧コーナー
15:00-15:45	「プラクティスって何だろう。」	〃	などなど
16:00-16:30	LT 大会	-	-
16:30-16:40	クロージング	-	-

■メイン会場－定員 170 名

【出版記念講演】

昨年、「チケット駆動開発」の著者のお 2 人に、出版記念としてご登壇頂きます。\n\n

「アジャイルの夢を現実に！ - プラクティス・プラクティス -」\n

・阪井 誠／株式会社 SRA

**アジャイル開発に夢を抱く人でも、諸般の事情で実践できない方も多いでしょう。
アジャイル開発のプラクティスは、ソフトウェア開発によく見かける問題を解決します。プラクティスがどのような問題を解決するかを知ることで、きっと日々のプロジェクトを快適するヒントが見つかるでしょう。
講演では、 チケット駆動開発で用いられる事の多いアジャイル開発のプラクティスを紹介し、従来法からアダプタブルウォーターフォールにどのように進化するかをご説明します。アジャイルの夢をあきらめず、プロジェクトをもっと快適にしまょう。**

\n

「チケット駆動開発をパターン言語で読み解く」\n

・あきぴー／ XPJUG 関西 副代表

**昨今、JIRA や Redmine のようなプロジェクト管理ツールをソフトウェア開発のタスク管理に適用し、アジャイルに運用する「チケット駆動開発」が日本の開発現場で静かに広まっています。
本講演では、チケット駆動開発をパターン言語として再構成するアイデアを元に、チケット駆動開発が何故有効であるのか、そして今後どんな方向へ進化すべきなのか、についてお話します。**

【講演１】

「初めてのアジャイル開発」\n- 我々はどのようにアジャイルを実践したか -\n

・アジャイルサムライ読書会 at 大阪道場

**プロジェクトに関わる全メンバがアジャイル開発の経験がほぼゼロ。
そんな状況で自社サービスの開発にアジャイルを採用しました。
その際、どのようにアジャイル開発を実践したか、実践したプラクティスの成功例、失敗例などを紹介します。**

\n

【講演２】

「京アジャ 春の特別出張編」\n

・京都アジャイル勉強会

はじめましての人ははじめまして、お馴染みの方にはこんにちは。
京都アジャイル勉強会・京アジャです。
京アジャでは毎回毎回、主催者も一緒にいろんなプラクティスや
ワークショップにチャレンジし、学びを共有しています。
今回はいつもよりずっと大きい会場・人となりましたが、
京アジャならではの全員参加のワークショップを皆さんと楽しませて
もらいます！

\n

【講演３】

「プラクティスって何だろう。」\n

・スクラム道関西

ある人は実践と呼ぶ。実践による裏付けがない方法など意味はないと。
ある人は練習と呼ぶ。練習もせずに顧客に出せる仕事ができるかと。

スクラムのコミュニティであるスクラム道関西のメンバーが、自身の
実践／練習の経験を語ります。

\n

【ライトニング・トークス】（5 名）

・Eishi Saito さん
・井上 和馬さん
・Tatsuya Ishikawa さん
・@HIDARI0415 さん
・@kazuhito_m さん

■小部屋－定員 24 名（募集条件あり）

【ハンズオン】

・参加者が規定人数に達しなかったため、中止とします。

\n

主催

・日本Ｘ Ｐユーザグループ関西

Twitter

・twitter ハッシュタグ
  ・#xpjugkansai